

こりよっぴ通信 6

情報技術検定

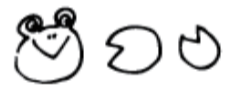
全国工業高等学校長協会が主催する、文部科学省後援の情報技術に関する検定です。鳥取湖陵高校では主に、2級と3級を情報科学科と電子機械科が受けます。内容は、アルゴリズムや、プログラム作成能力（JIS Full BASIC,C言語から選択）などです。試験時間は50分で、100点満点で70点以上が合格基準です。

期末考査



6月30（火）～7月3日（金）の期間に1学期期末考査が行われます。コロナウイルス感染症予防のため分散登校により、授業があまり進まず中間考査を実施できなかった科目は、期末考査の範囲が広くなり難しいテストになるかもしれません。計画的に勉強をして備えましょう。特に3年生は進学先や就職先に提出する書類に影響する考査になるので、気を引き締めて勉強に励む必要があります。

内科検診・歯科検診



6月4日、9日、16日に内科検診、6月11日、18日に歯科検診がありました。内科検診では心臓の音、喉、背骨に異常が無いかを見てもらいました。心臓の音に雑音が入っていると病気の可能性があるらしいです。歯科検診では歯の状態と歯の噛み合わせを見てもらいました。噛み合わせが悪い場合は頭痛や顎関節症につながるそうです。普段から朝・昼・夜きちんと歯をみがいて虫歯にならないように気を付けましょう。

田中先生のしたいこと♡



6月は「プロ野球観戦」です。テレビでは味わえない、その場にいるような臨場感を出せるリモートでの応援が出来るようになったら、お金を払ってでもジャイアンツの試合観戦をしたいと思っています。

こりよっぴ通信 6月号



コロナウイルス対策 による熱中症

感染防止の基本として、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの3つが挙げられています。特に夏場は、長時間にわたるマスクの着用によって熱中症のリスクも高まるため適宜マスクを外し、こまめに水分補給を行って体調管理に気を付けていきましょう。

(※6月から体育の授業では、マスクの取り外し可能となっています。)



JGAP審査

JGAP審査（Japan Good Agriculture Practice）とは厳しい国際基準で鳥取湖陵高校では食品システム科の3年生が年に1度、栽培方法や薬の使用法、誰が作ったかなどの審査を受け認証されています。この認証を得るために、割れる可能性のある蛍光管は使わないことや農薬の捨て方、作業と収穫ではさみを使い分けることなど多くのルールがあります。

また、授業で行った作業の記録は必ずとっておくことなど継続する高さが求められるようです。

眼科検診

6月17日に1年生の眼科検診が行われました。普段の学校生活などで色まがいをするところがある、左右の視線がずれる、コンタクトを使用しているときに異常がある人などが診察を受けました。学校でパソコンを使ったり勉強に集中したりすると知らず知らずのうちに目を酷使してしまうので気になることがあれば病院に行くようにしましょう。

